

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみ

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 03 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	火災等の非常災害において、地域の方々の協力をお願いし、日頃から交流を密にして、避難訓練等に参加していただく。	運営推進会議、町内行事、家族会等で、避難訓練の協力と、参加のお願いをしていく。また、電気、ガス、水道等が使用出来ない時の、非常食、飲料水、毛布等の備蓄の準備をしていく。	12ヶ月
2		質の高い介護計画作成と、職員の技術の向上を目指すための研修制度の充実	介護計画を利用者や家族が満足できる優しさ、思いやりを随所に取り入れた質の高いものにしていく。そのための職員の質の確保と質の向上を図っていく。	職員のやる気、習熟度に合わせて、外部、内部の研修会に参加し、職員全体のレベルアップと利用者の人権を尊重し、穏やかな暮らしを続けられる体制の確保。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。